

## 開 催 要 項

1. 主催 福岡県弓道連盟 福岡県高等学校夏季弓道大会実行委員会
  2. 共催 久留米市教育委員会 (申請中)
  3. 後援 久留米市 久留米市体育協会 福岡県教育委員会 福岡県体育協会 (申請中)
  4. 主管 福岡県筑後地区弓道連盟 福岡県高等学校弓道競技実行委員会
  5. 期 日 平成26年8月15日(金) 午前8時30分 受付・監督会議 射場内  
9時00分 開会式  
(遠方の学校で監督会議に間に合わない場合は事前に連絡をお願いします。)
  6. 会 場 久留米市弓道場 (\*選手控え場所を剣道場に設けますので野球場周辺など  
剣道場以外の使用を禁止する旨生徒にご連絡願います。)  
〒839-0861 福岡県久留米市合川町2257 TEL 0942-39-7371
  7. 競技規則 『全国高等学校弓道競技規則』及び『全日本弓道連盟競技規則』による。
  8. 競技内容 (1) 種目: 近的競技(28m) (2) 種別: 男子の部・女子の部  
(3) 種類: 団体競技・個人競技 (4) 規格: 36cm 覆的使用
  9. 競技方法  
(1) 団体競技及び個人競技は、以下の通り行う。
    - ① 団体戦
      - ・予選4矢2立(チーム計24本)を行い、上位8校(同中を含む)は決勝4矢1立を行う。福岡県内の複数出場校は上位チームのみ決勝進出。複数チームが同中の場合は監督判断とする。ただし、個人戦決勝には出場可とする。
      - ・団体戦に出場する選手は団体戦の成績をもって個人戦の成績とする。
      - ・順位は3立(チーム計36本)の総合計によって決する。
      - ・同中の場合はチーム1人一手(計6本)による競射を行う。
    - ② 個人戦
      - ・予選4矢2立(計8本)を行い、男子は8射6中以上、女子は5中以上の選手で決勝4矢1立を行う。
      - ・順位は3立(個人計12本)の総合計によって決する。
      - ・同中の場合は1位決定のみ「射抜き」とし、他は「遠近法」で行う。
  - (2) 行射は立射で「順次打起こし」とする。  
(試合状況により同時打起こしに変更する場合もある。)
  - (3) 制限時間
    - ・団体戦の行射制限時間(「始め」の号令から3番立の4本目まで)は5分以内とする。なお、個人戦には制限時間を設けない。
    - ・「始め」の号令の後、4分30秒で1回目、5分で2回目のベルを鳴らす。
    - ・5分を越えて射放した矢はチームの的中数としては無効とするが、個人の的中数としては有効とする。
  - (4) 選手の変更・交代
    - ① 団体選手の変更・交代は「申込書」に記載した登録選手以外は認めない。
    - ② 団体戦補欠選手は同時に個人戦に登録すること。 ③ 立ち順変更は認めない。
    - ④ 選手の変更は監督会議で認める。
      - ・監督は補欠と変更した選手を補欠に専念させるか、個人戦に出場させるかを決すること。(競技開始後に補欠を個人戦に出場させることはできない。)
    - ⑤ 交代は試合開始後1回のみできる。
      - 第2控えに入るまでに所定の用紙で本部に申し出ること。
      - 補欠と交代した選手は、補欠、及び、個人戦選手とはしない。
      - 監督会議の際に「補欠に専念させる」旨の申し出がない場合には補欠は個人戦選手とし、以後補欠としては取り扱わない。
10. 引率・監督
  - ① 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、又は校長とする。  
個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、又は校長とする。  
引率者のいない学校は出場を認めない。
  - ② 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部講師の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。
11. 参加資格
  - ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
  - ② 選手は、各都道府県の高体連加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た者とする。
  - ③ 全日本弓道連盟に登録された者であること。
  - ④ 年齢は、平成7年4月2日以降に生まれた者とする。(3年生の出場可。)

- ⑤チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- ⑥統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- ⑦転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)  
ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、大会実行委員会で調査し、福岡県弓道連盟会長の承認があればこの限りでない。
- ⑧出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- ⑨その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

⑩参加資格の特例

ア.上記①②に定める生徒以外③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ福岡県弓道連盟会、大会実行委員会が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。

イ.上記④については、学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は3学年までとする。

ウ.学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、⑩のイの規定に準ずる。

12. (1) 参加制限 (福岡県内の高校)

- ①男女別：1チーム選手3名、補欠1名。各校男女合わせて2チームまでとする。
- ②紫灘旗全国高校遠的大会に出場するチームは①に加えてそのチームを参加させることができる。また、平成24年度福岡県高等学校弓道競技一年生大会の優秀校(福岡県高体連弓道専門部で決定)は1チームを加えて参加させることができる。
- ③紫灘旗の出場校の選考を福岡県高体連弓道専門部が行った結果、紫灘旗に出場できないチームが生じた場合は、①の基準とし、チームの組み直しを認める。
- ④男女とも部員数が2名以下のためチームが組めない場合は個人戦に登録できる。

(2) 参加制限 (福岡県外の高校。)

- ①福岡県外の高校生については紫灘旗全国高校遠的大会の出場チームのみとする。
- ②男女別：1チーム選手3名。補欠1名。補欠については同時に個人戦に登録すること。変更・交代については競技方法9の(4)を参照。

13. 表彰

- ①団体男女各3位まで、個人男女各3位まで行う。  
(団体戦優勝杯、及び、個人戦優勝盾は持ちまわり品とする。)
- ②紫灘旗全国高校遠的大会に出場するチームについては本大会の成績も含め総合順位を決定するが、記録にとどめ、表彰等は行わない。
- ③福岡県内の個人戦優秀選手は強化指導事業(近的講習会)に参加できる。

14. 参加負担金

- ・1チーム1,500円。補欠選手がいる場合は2,000円。個人戦1名につき500円。  
(補欠の選手も個人戦に登録するので負担金をお預かりします。)
- ・当日受付の際に徴収いたします。(欠席者についても登録費として徴収します。)

15. 申し込み先

- ・参加を希望する学校は6月28日(土)までに各ブロックの専門委員長のメールアドレスまで空メールを送ること。折り返し、申込用紙・送付先アドレスを添付ファイルにて送付するので必要事項を記入の上、再度所属するブロックの専門委員長に7月28日(月)までに送ること。

16. (1) 申し込み締切 (福岡県内の高校)

平成26年7月28日(月)までにメールで送った後、試合当日学校長の職印を押した申込書を持参すること。

(2) 申し込み締切 (福岡県外の高校)

過去の出場校には実行委員会より、別途連絡する。

17. 参加申込書に記載されている生徒の個人情報について

利用目的・参加資格の確認(年齢及び転校等)

・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみを公表します。

\*参加申込書の提出により、以後の大会に関する資料については上記取り扱いの承諾を得たものとします。

18. その他

- ①生徒に水分補給などの熱中症対策、手洗いなどの食中毒対策をご指導ください。
- ②昼食時間は特に設けません。ゴミは各校で持ち帰るようにご指導ください。
- ③引率の先生方には役員をお願いいたします。先生方のお弁当は主催者で準備いたします。出場選手のお弁当の斡旋はお盆シーズンですのでいたしませんので各校で準備をさせて下さい。
- ④福岡県内の高校は的(霞・36cm・深的・内側に校名記入)2個をお持ちください。
- ⑤万一の場合に備えて高校弓道総合保険等への加入をお願いします。